

新庁舎の特色

市民が使いやすく人にやさしい庁舎

1階に集約した窓口部署は、間仕切りのあるローカウンター仕様で、プライバシーに配慮しながらだれもが使いやすいユニバーサルデザインになっています。



1階窓口

人々が集い市民に開かれた庁舎

1階に多目的スペースやキッズスペース、5階に眺望ロビーを配置し、市民が憩い集える庁舎となっています。



5階眺望ロビー

市やまちづくりのシンボルとして市民が誇りを持てる庁舎

結城紬の反物を干している場面をイメージしたやさしい曲線の大屋根や議場、見世蔵をイメージした外壁など、シンプルな形状の中にも結城らしいデザインを取り入れています。



議場

防災拠点として安全で安心な庁舎

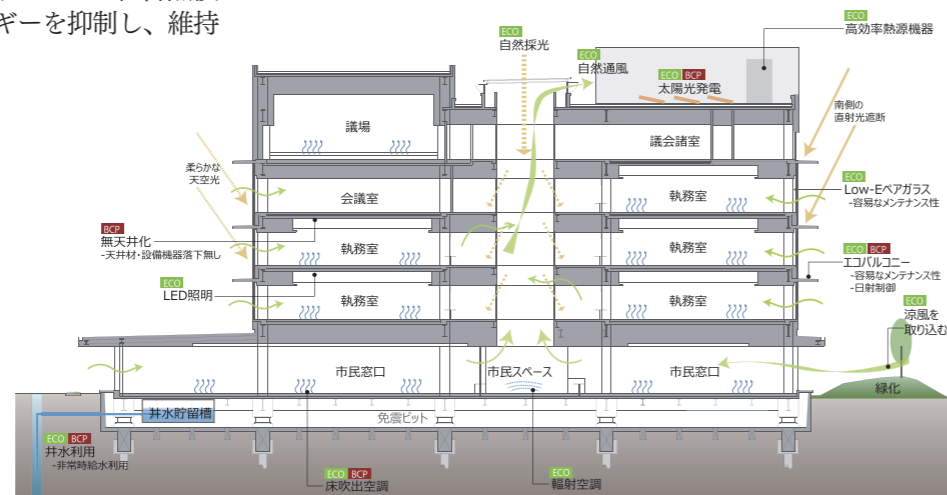
災害時の防災拠点として免震構造を採用し、緊急時にも業務が継続できるよう非常用発電装置を備えています。



免震装置と免震ダンパー

環境に配慮し経済性に優れた庁舎

太陽光などの自然エネルギーを活用しながら、自然換気・日射抑制などにより消費エネルギーを抑制し、維持管理経費を低減します。



新庁舎施設の概要	
敷地面積	15,929.70㎡
建築面積	3,673.04㎡
延床面積	11,054.22㎡
構造	庁舎棟：鉄骨造5階 高さ27.84m (免震構造) 附属棟：鉄骨造2階 高さ 7.60m
設計・監理	(株)久米設計
施工	安藤ハザマ・小倉JV



シビックエリア（新庁舎・アクロス・けやき公園）から望む筑波山

— 新庁舎開庁にあたって —

議長あいさつ

待望の結城市新庁舎が完成し、開庁を迎えられますこと、議会を代表しまして心よりお喜び申し上げます。
新庁舎は、窓口の集約やフロアの統一など、来庁される皆様への一層のサービス向上と、安心安全の拠点としての機能が発揮されるものと期待しております。
市議会といたしましても、特別委員会を設置し、東日本大震災の経験も踏まえ、新庁舎建設に関してさまざまな意見、提言を行ってきたところです。
新議場では、採決表示機能、聴覚アシスト機能のほか、傍聴用の車いす席や親子席が新たに設置されました。
新庁舎と新議場の機能を十分に活用し、議会活動を一層推進して参りたいと存じます。
この新庁舎が皆様から末永く愛されることを祈念いたします。



結城市議会議長
大木 作次

市長あいさつ

令和2年11月、市役所が新たな場所に、新たな装いで完成しました。市民の皆様をはじめ、建設工事にご尽力いただいた関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。
新庁舎は、市内に分散していた行政機能を一カ所に集約し、1階フロアにサービス窓口部門を配置することにより、来庁される皆さまのプライバシー保護と利便性の向上を図りました。また、大規模災害時には皆さんの安心と安全を支える防災拠点としての機能も有しております。
今後は、この庁舎が市のシンボルとして、近接するアクロスやけやき公園と結びあい、人々が集い親しめる場になることを願っております。
市民の皆様とともに作りあげる「みんなの市役所」に、ぜひお越しくください。



結城市長
小林 栄